

# 地域の太陽 あおがきっ子

青垣小学校 校長だより 令和8年5月号 発行責任者 植木政行

## 卒業生・在校生のつながりを大切に ～青垣小学校創立10周年記念行事開催～

5月2日(土)に、令和7年度と8年度のPTA役員によって組織された実行委員会主催により、『青垣小学校創立10周年記念行事』が開催されました。



第一部「記念式典」並びに第二部「記念行事・イベント」の司会は、令和7年度PTA副会長の足立潤一さんと、3期生(令和元年度卒業)の徳岡滯奈さんです。息がピッタリと合った、明るくリズムの良い進行で盛り上げてくださいました。

司会を務めてくださった足立潤一さん(右)と徳岡滯奈さん(左)

## 佐治・芦田・神楽・遠阪旧小学校の枠を超え 「心」をひとつにつなぐ

記念式典では、園田高司実行委員長(令和7年度PTA会長)が、PTAで何度も話し合いを重ね、「つながり」テーマとして、10周年記念行事の開催に至ったことを話されました。そして、足立恵一初代PTA会長が、私の質問に答えていただく形で、佐治・芦田・神楽・遠阪旧小学校の枠を超え「心」をひとつにつないだ青垣小学校創立時の思いを話してくださいました。また、小田敏治初代校長(現 児童養護施設「睦の家」施設長)が、卒業生が、学校教育目標に掲げた「ふるさと青垣を愛し 自ら学びたくましく生きる」姿に立派に成長していると話され、在校生に、青垣地域に支えられている青垣小を誇りに思っていてがんばってほしいと、メッセージを贈られました。



園田高司  
実行委員長



足立恵一  
初代PTA会長



小田敏治  
初代校長

## 節目を祝うセレモニー ～鏡開き 餅まき・駄菓子まき～

鏡開きのセレモニーに続き、餅まき・駄菓子まきが行われました。

会場に駆けつけてくれた丹波市マスコットキャラクター「丹波竜のちーたん」も参加して大いに盛り上がりました。

そして、全員で歌った校歌が会場を優しく、あたたかく包みました。



節目を祝う鏡開き



餅まき・駄菓子まき



卒業生、在校生、保護者、地域の方々が青垣小学校に集う

会場の心をひとつにした「青垣中学校・氷上西高校吹奏楽部演奏」  
一人ひとりが特技を披露し、個性が輝いた「A-1グランプリ」

青垣中学校・氷上西高校吹奏楽部は、午前中から会場入りし、とても熱心にリハーサルを行われました。このとき、私から、「1期生は全員20歳になりました。その1期生から今の小学生までのつながりが、これからの青垣を作り、担っていきます。」と話しました。吹奏楽部のみなさんは、その絆を自分たちの力で深めようと、すばらしい演奏を会場いっぱいに響かせ、みんなの心をひとつにしてくださいました。

A-1グランプリでは、『ひろき』による「けん玉」、『はると』による「手品」、『ぽかぽかーズ』による「一輪車披露」、『オールデイ』による「ダンス」、さらに『青垣小OG』による「スペシャルステージ」で、会場に何度も大きな拍手が起きました。これからの青垣を作り、担っていく「地域の太陽 あおがきっ子」が、温かいまなざしで見守られる中、特技を披露し、個性が輝かせました。



節目を祝い、絆を深める演奏



けん玉の大技を見事成功



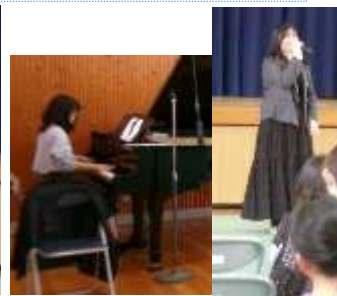
会場を沸かせた手品



駆け巡った一輪車



魅了した軽快なステップ



聴き入ったステージ

集いの場～年代別の思い出の部屋～【写真展示】  
スタンプラリー 飲食ブース

校舎北館では、特別教室を「集いの場」として、卒業年度別の写真展示がありました。同窓生や保護者が、写真を話題に歓談する様子がとても微笑ましかったです。



思い出話に花を咲かせて



揃うと「あ・り・が・と・う」

また、校舎を巡るスタンプラリーも行われました。「絵の具や彫刻刀を使って作品を作ったね」などのヒントをもとに、図工室など5箇所を探し当てました。スタンプを全部揃えると「あ・り・が・と・う」の言葉になり、青小限定シールをゲットすることができました。



並んでいる間も会話が弾む

飲食ブースも大盛況。各店の前で並んでいる間に再会を喜ぶ場面がたくさん見られました。

連休明けは、例年体調を崩す子が多いのですが、今年の5月7日(木)は、全校生が出席できました。10周年の節目を祝うことで、保護者、卒業生、地域の皆様が自分たちを力強く支え、優しく背中を押してくださっていることを実感できたことが力になっていると感じます。青垣地域とともにある青垣小学校は、子どもたちにとって大きな誇りです。